立川武蔵先生が集大成として書き下ろした渾身の 2 巻計 840P。

日本仏教の成り立ちを仏陀の誕生から記した、その名も『仏教史』。
世界各地のフィールド調査と圧倒的な図像で、仏教思想の深層を浮き彫りにします。

発売日
9 月中旬
注文締切
8 月 31 日

仏教史

1 巻・仏教の源泉
2 巻・仏教の展開
同時発売

立川武蔵 著
◆判型：A5 判上製（上）408P、（下）432P◆本体価格：各 3,980 円
◆ISBN：上巻 978-4-908443-62-6 ／下巻 978-4-908443-63-3

◆1 巻では仏教とは何か、その原点を、2 巻では仏教はどう広がったか、その実像を明らかにする。

飢饉、災害、動乱による苦難に満ちた鎌倉時代、
日本仏教は多くの優れた宗教者を排出し、
ひとびとを救済する宗教として大きく飛躍した。

だが、それによって**本来仏教が持っていた世界観とか論理、認識等が切り捨てられてしまい**、日本仏教は仏教の伝統から見れば極めて特殊なものとなった。中国・韓国を経た大衆信仰は、日本に独自の仏教思想を生み出していったのだ。その時代は、ユーラシアにインド宗教、キリスト教、イスラム教をも含めたより大きな宗教的な地殻変動がおこっていた。

あらためて**「仏教とは何か」**を、現在に至る世界の仏教の思想史の深層を丹念に掘り起こすことによって、問い直す。

本書は、世界中の仏教地域・遺跡をフィールド調査し、その業績が世界的に高く評価される著者が、集大成として書き下ろした渾身の力作です。

立川 武蔵　たちかわ むさし（宗教学者）
ハーバード大学大学院修了。文学博士。専攻はインド学・仏教学。名古屋大学文学部教授、国立民族学博物館教授、愛知学院大学文学部教授を経て、現在国立民族学博物館名誉教授。
◆著書：『はじめてのインド哲学』講談社現代新書、『弥勒の来た道』NHK 出版、『ブッダをたずねて仏教二五〇〇年の歴史』集英社新書、『仏教原論』KADOKAWA、他多数　◆受賞歴：中日文化賞、中村元東方学術賞、紫綬褒章、瑞宝中綬章ほか

FAX でのご注文（受注センター）
FAX 06-6310-7057
（TEL:06-6338-3078）
大阪府吹田市南金田1-11-11-202
HP:www.jimotonohon.com　●発行／西日本出版社

書店名（番線）

新刊

■ISBN978-4-908443-62-6

仏教史 1 巻 仏教の源泉

■立川武蔵　■A5 判上製　408P　■本体価格 3,980 円＋税

注文数（新刊委託）　冊

ご担当　様
日付

大阪府吹田市南金田 1-11-11-202　TEL:06-6338-3078　FAX:06-6310-7057　■発売／西日本出版社

書店名（番線）

新刊

■ISBN978-4-908443-63-3

仏教史 2 巻 仏教の展開

■立川武蔵　■A5 判上製　432P　■本体価格 3,980 円＋税

注文数（新刊委託）　冊

ご担当　様
日付

大阪府吹田市南金田 1-11-11-202　TEL:06-6338-3078　FAX:06-6310-7057　■発売／西日本出版社